【パブリックコメント参考資料】

社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和05年01月11日

計画の名称	日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和０５年度　～　令和０５年度　(1年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	日進市													
計画の目標	日進市内の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画に基づき第二次スクリーニングを実施することで、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)		(R5末)
1	第二次スクリーニング結果の周知率を増加させ、地域住民の関心を高める。			
	周知率＝第二次スクリーニング結果を周知した大規模盛土造成地数／第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	○

案件番号：　0000448954

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	日進市	直接	日進市	－	－	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング	日進市	■					14		－
											小計						14		
											合計						14		

案件番号： 0000448954

事前評価チェックシート

計画の名称： 日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）

事　　前　　評　　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
国の方針・目標との整合性　　公表されている大規模盛土造成地と第二次スクリーニング対象地が一致している。	○
II.　計画の効果・効率性	
国の方針・目標との整合性　　達成目標年度内に第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算）を実施する。	○
III．計画の実現可能性	
国の方針・目標との整合性　　第二次スクリーニング対象地を把握し、計画期間内での実現が可能か検証する。	○

案件番号：0000448954

（参考図面）市街地整備

計画の名称	日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）		
計画の期間	令和5年度　～　令和5年度　（1年間）	交付対象	日進市

日進市
NISSHIN

令和6年度

第1回日進市社会資本整備総合交付金評価委員会

説明用資料

（日進市宅地耐震化事業（防災・安全））

令和7年3月24日

社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

■　日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）

①目的

　日進市内の大規模盛土造成地の中で、第二次スクリーニング調査が必要と判断された造成地について、第二次スクリーニング計画に基づき地盤調査と安定計算を実施し、滑動崩落のおそれのある大規模盛土造成地を判断・抽出することにより、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指すものです。

②事業内容

- 測量業務
- 地質調査業務
- 解析等調査業務

③面積（造成地部分）

　約5.7ha

④総事業費

　約1,300万円

社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

⑤施行期間

　令和5年度

⑥事業進捗

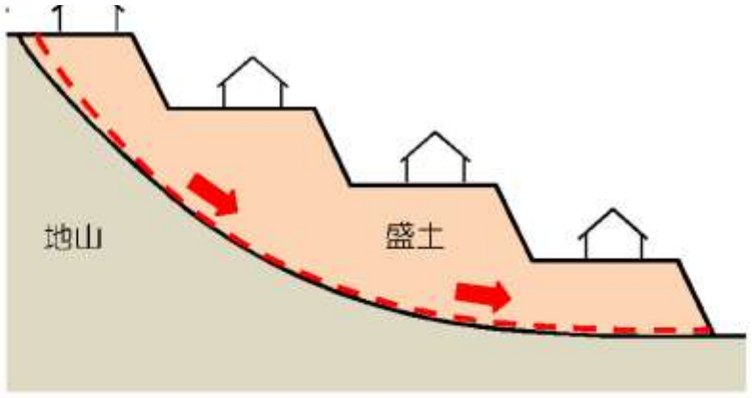
　100%

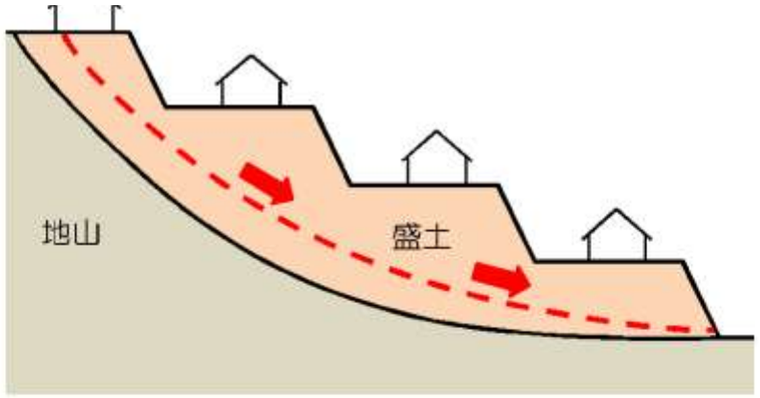
①　日進市宅地耐震化推進事業

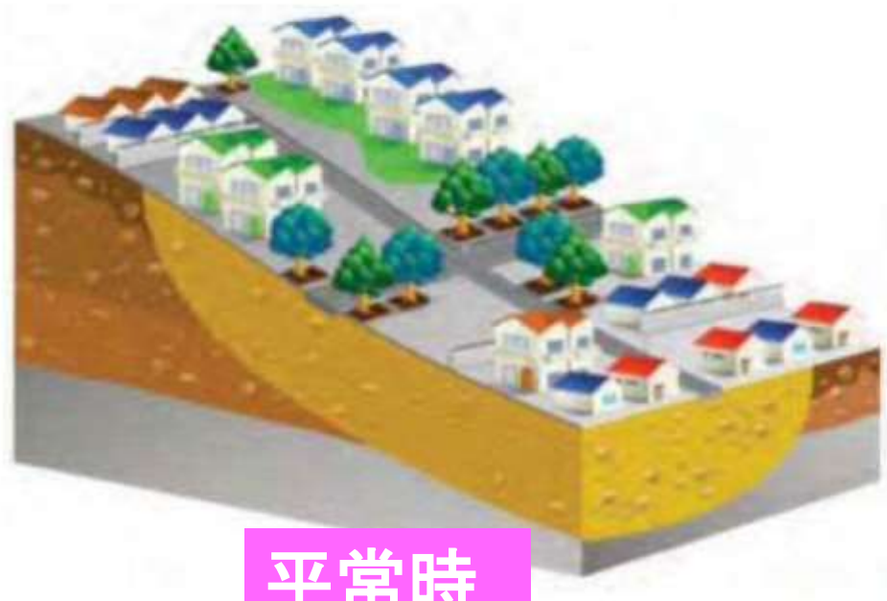
●　活動崩落のイメージ

活動崩落とは

地震発生時に宅地造成前の谷底付近や盛土内部を滑り面として、盛土造成地全体、または、大部分が斜面下部方向へ移動することです。







平常時

地震発生

活動崩落後

社会資本総合整備計画　事後評価

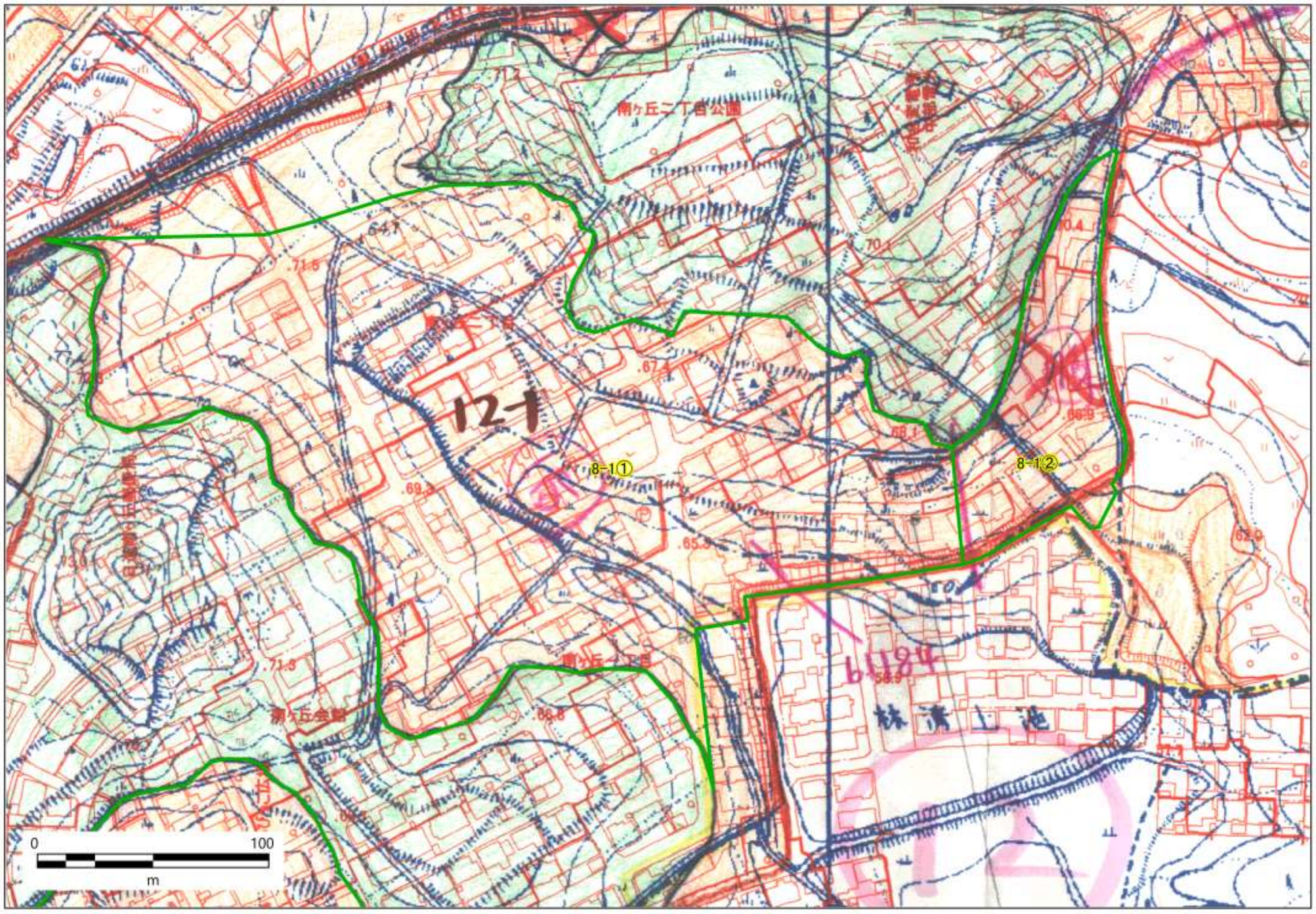
①　日進市宅地耐震化推進事業

●　造成地位置図

社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

●　差分図（旧地形図との対比）



社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

●　航空写真と現地写真

①の写真

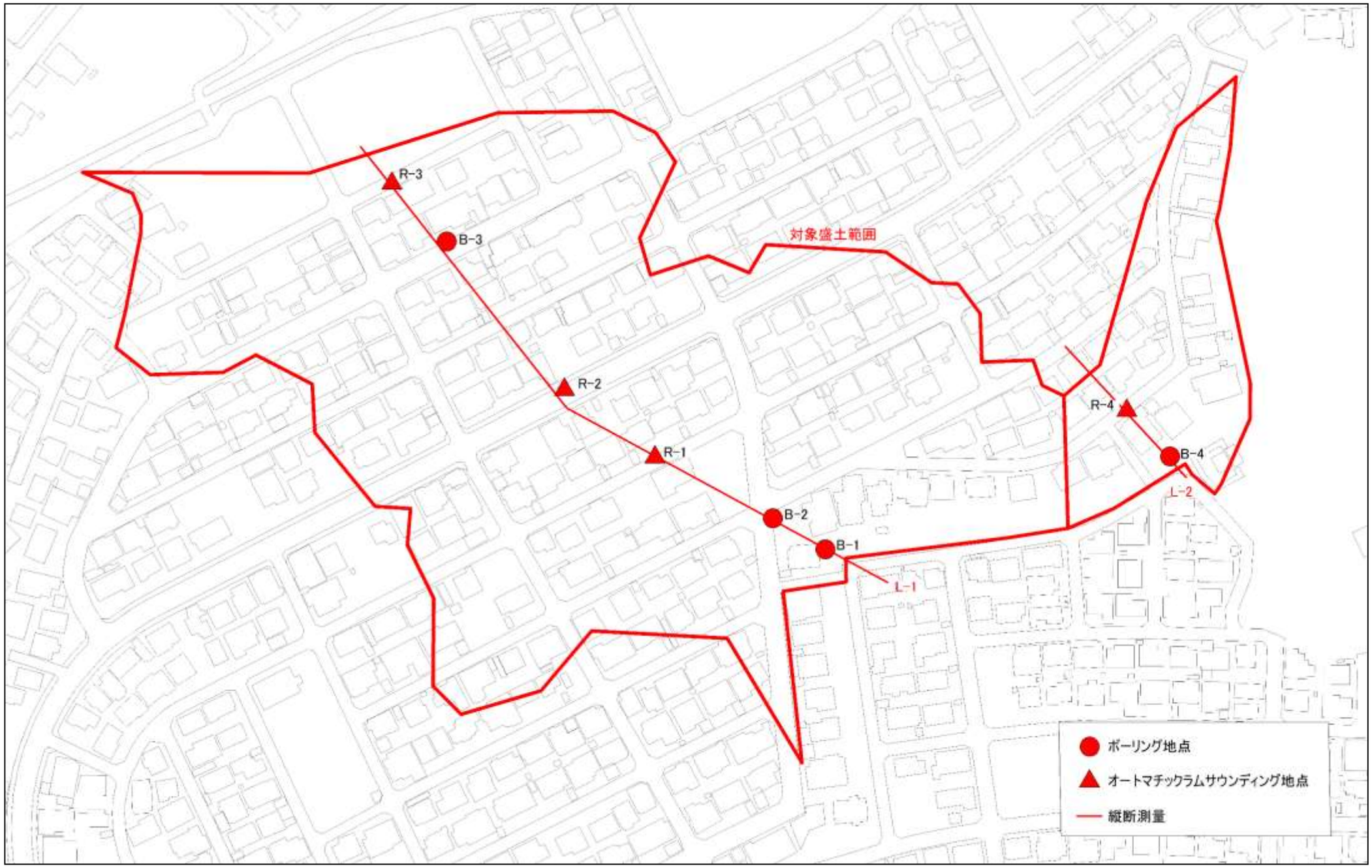
②の写真

③の写真

社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

●　測量業務（ボーリング調査及びサウンディング調査）箇所



社会資本総合整備計画　事後評価

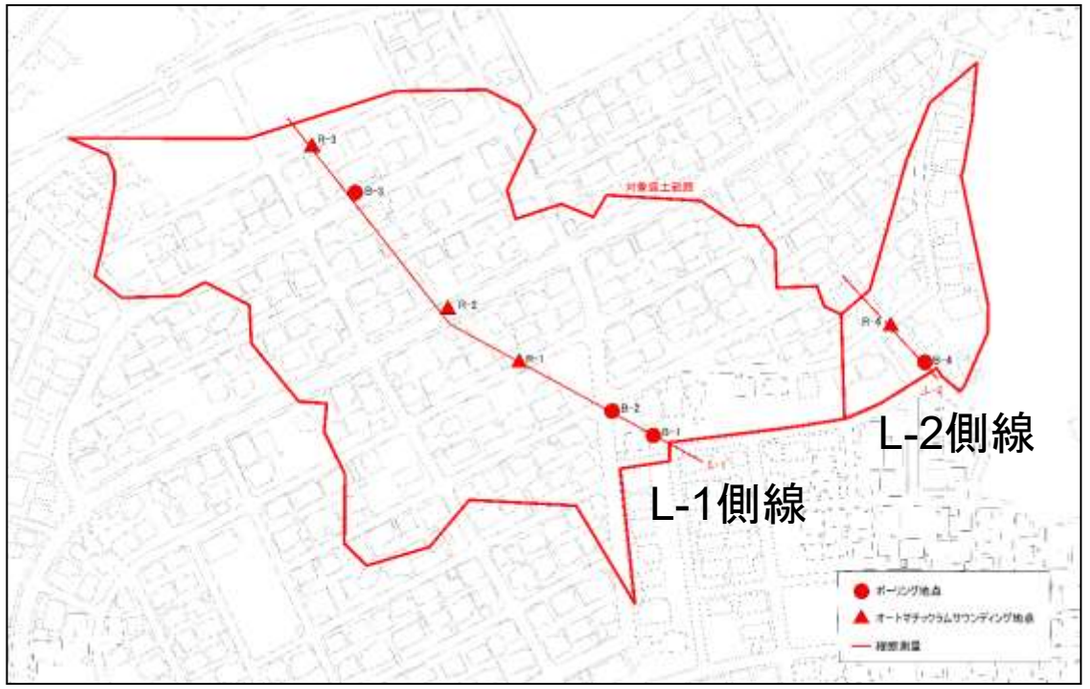
①　日進市宅地耐震化推進事業

●　ボーリング調査施工写真

社会資本総合整備計画　事後評価

①　日進市宅地耐震化推進事業

●　解析結果

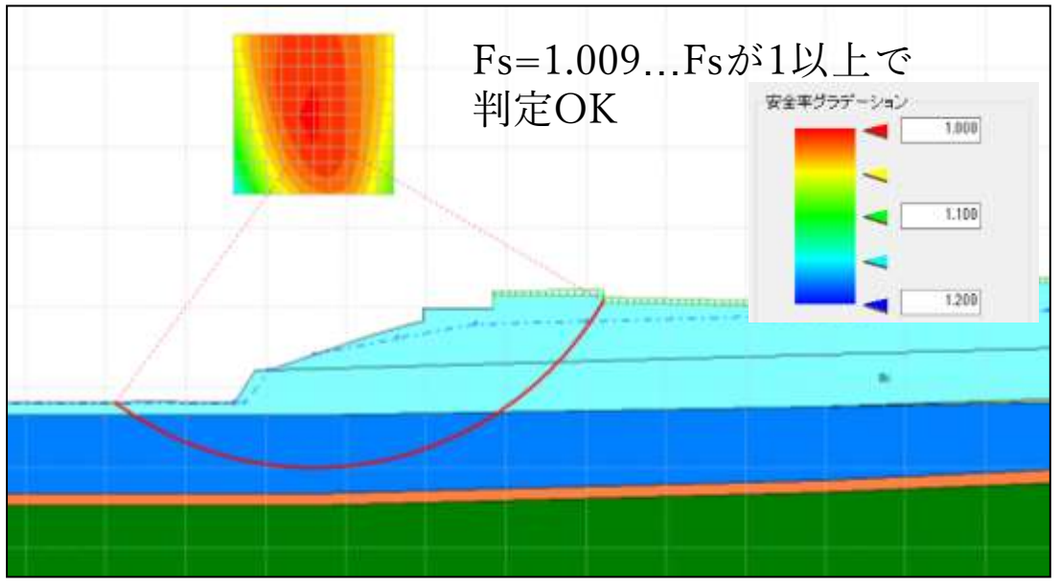


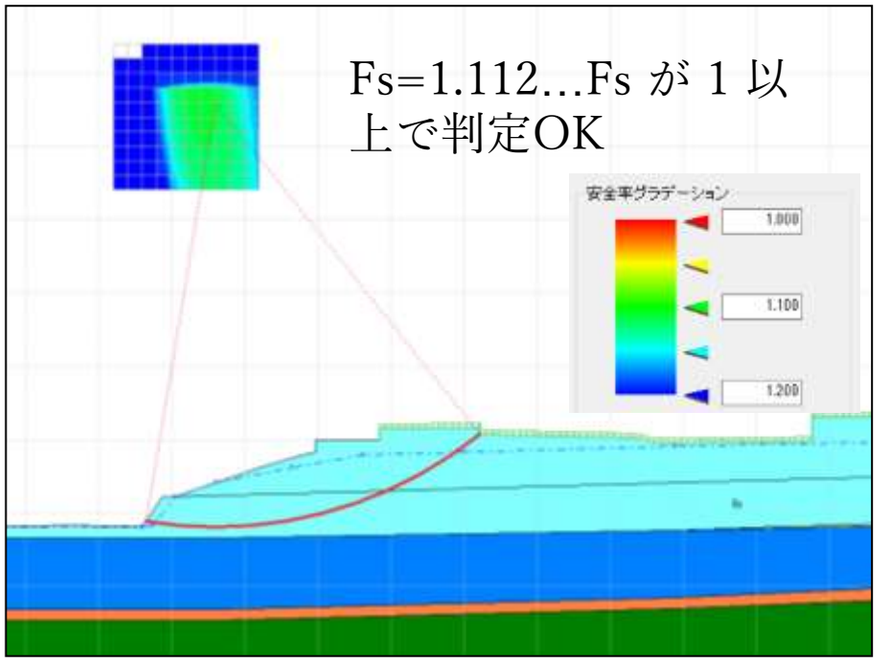
測線	被害形態		Fs	判定
L-1	盛土全体の変形		1.731	OK
	のり面すべり崩壊	Bc層通過	1.112	OK
		Ac層通過	1.009	OK
L-2	盛土全体の変形		2.149	OK
	のり面すべり崩壊	Bc層通過	1.213	OK
		Ac層通過	1.026	OK

社会資本総合整備計画　事後評価

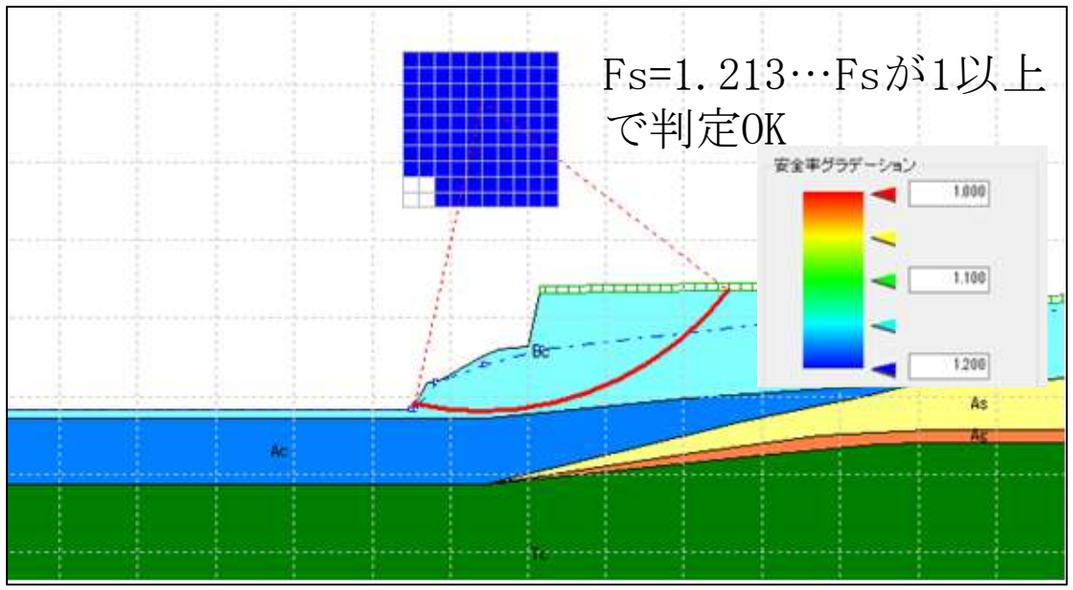
①　日進市宅地耐震化推進事業

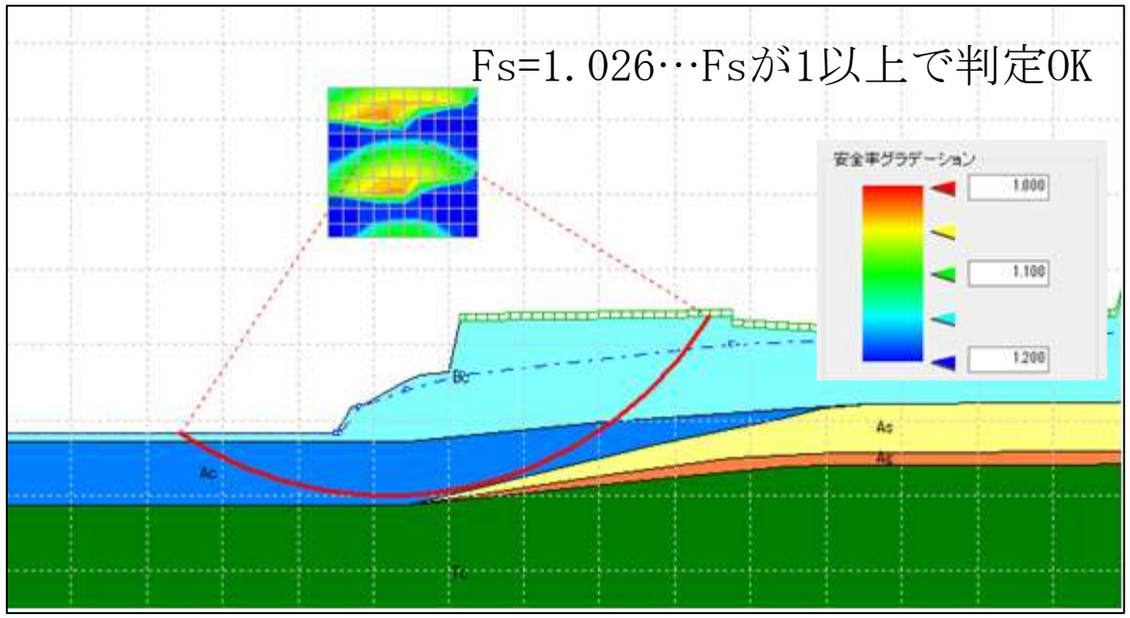
L−1側線の解析





L−2側線の解析





社会資本総合整備計画　事後評価

②　日進市宅地耐震化推進事業　事後評価書(案)

社会資本総合整備計画　　事後評価書

計画の名称	日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和０５年度　～　令和０５年度　(1年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	日進市												
計画の目標	日進市内の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画に基づき第二次スクリーニングを実施することで、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)		(R5末)
1	第二次スクリーニング結果の周知率を増加させ、地域住民の関心を高める。			
	周知率＝第二次スクリーニング結果を周知した大規模盛土造成地数／第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靱化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―	流域水循環計画を含む	―	地域再生計画を含む	―

②　日進市宅地耐震化推進事業　事後評価書（案）

A　基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	日進市	直接	日進市	ー	ー	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング	日進市	■					14		ー
											小計						14		
											合計						14		

社会資本総合整備計画　事後評価

②　日進市宅地耐震化推進事業　事後評価書（案）

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 日進市社会資本整備総合交付金評価委員会：令和７年３月 外部評価により実施した事後評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行う。	事後評価の実施時期 令和７年３月～５月 公表の方法 市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング結果を地域住民に周知したことにより、大規模盛土造成への関心が高まり、自己所有宅地における防災意識も高まった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき第二次スクリーニングを実施した造成地について、経過観察を行うことで、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指す。	

案件番号：

社会資本総合整備計画　事後評価

②　日進市宅地耐震化推進事業　事後評価書（案）

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング結果の周知率		
	最　終 目標値	100％	
	最　終 実績値	100％	

令和６年度　第１回　日進市社会資本整備総合交付金評価委員会　会議録

日　　時　　令和７年３月24日（月）　午前10時から午前11時５分まで
場　　所　　日進市役所本庁舎４階第１会議室
出 席 者　　加藤悠介（会長）、宮崎幸恵、小野悠、武田敬三
事 務 局　　（説明のために出席した職員の職氏名）
　　都市計画課　課長：大橋大泉、係長：今井康太、主任：廣橋賢人、主事：杉浦萌
　　区画整理課　課長：上川原清人、課長補佐：水谷寛樹
傍聴の可否　　可
傍聴の有無　　無
次　　第　　議題
　　(1) 会長等の選出
　　(2) 社会資本総合整備計画「日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）」の事後評価について
　　(3) 社会資本総合整備計画「日進駅周辺のみどり豊かなまちづくり」の事後評価について
配付資料　　(1) 次第
　　(2) 委員名簿
　　(3) 社会資本総合整備計画「日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全）」の事後評価について
　　①令和６年度第１回日進市社会資本整備総合交付金評価委員会説明用資料
　　②社会資本総合整備計画書
　　③社会資本総合整備計画事後評価書
　　(4) 社会資本総合整備計画「日進駅周辺のみどり豊かなまちづくり」の事後評価について
　　①令和６年度第１回日進市社会資本整備総合交付金評価委員会説明用資料
　　②社会資本総合整備計画書
　　③社会資本総合整備計画事後評価書
　　(5) 日進市附属機関の設置に関する条例・条例施行規則

発　言　者	内容（要旨）
事務局	開会（午前10時）
事務局	それでは、議題(1)「会長等の選出」についてを説明します。本委員会は、今回が第１回目の委員会であるため、会長が決まるまでの間は、都市計画課長が会長代理として議事進行を行います。
会長代理	施行規則第３条第１項の規定に基づき、会長の選出を行います。会長の選出について、推薦等ありますか。
委員	過去に開催された社会資本整備総合交付金評価委員会の会長を務められた加藤委員を推薦したいと思います。

発　言　者	内容（要旨）
会長代理	加藤委員の推薦がありましたので、会長は加藤委員に就任していただきます。加藤委員には、副会長の選任をお願いします。
会長	副会長には、宮崎委員を指名します。
事務局	会長が決まりましたので、以後の進行は、加藤会長にお願いします。
会長	・傍聴者の確認
事務局	傍聴の申し出なし。
会長	それでは、議題に移りたいと思います。まずは、議題２について事務局より資料説明をお願いします。
事務局	・議題２について資料を用いて説明 なお、本委員会にて皆様からご意見をいただき、それらを踏まえた内容でパブリックコメントを実施する予定であります。パブリックコメントで提出された意見に対して、事後評価(案)に大きな変更が必要となった場合には、再度委員会に諮りたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。
会長	それでは議題 2「社会資本総合整備計画「日進市宅地耐震化推進事業（防災・安全)」について、何かご質問・ご意見等ありますでしょうか。
委員	資料４ページの地震発生時とあるが、これはどの程度の地震を想定したものか、市民もわかりやすい表現である震度やマグニチュードで設定値があれば教えてください。
事務局	震度ではなく、地震力という表現を用いています。 震度での表現はわかりやすいが、観測地点により数値が変わるものであるため、誤解を招く恐れがあります。そのため安定解析については、想定されている地震力に対して計算を行っています。
委員	日進市で大規模盛土造成地に該当する箇所は他にも多くあるが、今回の南ケ丘しか事業として該当しないものなのか。
事務局	大規模盛土造成地を抽出する作業である第一次スクリーニングを行った後に、安定解析の優先順位をつけていくフローチャートに従い、第二次スクリーニング計画を策定しております。その結果安定解析が必要であると考えられたのが今回の南ケ丘地区です。なお、これらの絞り込みは国のガイドラインに示された手順に則って愛知県が行っているものです。
委員	事後評価書について、事業効果の発現状況として、「地域住民への周知により防災意識等が高まった」と記載があるが、ヒアリング等を通して達成度の確認を行うのか。
事務局	周知方法については、南ケ丘地区の自治会を通して全戸に説明を行いました。地元の住民からは問い合わせがなかった状況です。また、地元の自治会長等の役員の方については事業内容について都度説明を行っているため、ヒアリングはできていないが、地域住民への周知等は十分にできているものと考えています。
委員	市民にとっても街にとっても必要な事業であると感じました。事後評価書には簡素な書き方をされているが、自治会の方にも賛同を受けているなどの状況につ

発　言　者	内容（要旨）
	いて、もう少し書いてもいいのではと思います。
事務局	参考にさせていただきます。
委員	パブリックコメントで公開される資料はどのようなものを予定していますか。基本的な情報がどのぐらい盛り込まれるものなのか教えてください。
事務局	事後評価書と本日の資料とさせていただこうと考えています。
委員	何のために、どのような調査をしていたのかを明確に、できる限り住民の方にできるだけわかりやすく情報を書いていただくのがよろしいのではないかと思います。
事務局	検討します。
会長	パブリックコメントで公開される予定の資料も、住民の方ではわかりづらいので、適宜わかりやすい表現にしていただく方がよいのではないかと思います。 また、今回対象になっている箇所以外の大規模盛土造成地は、今後事業の対象となっていくのでしょうか。
事務局	優先順位を付けた結果、他の大規模盛土造成地については経過観察を行うこととしています。優先順位の高低に応じて、1 年～5 年ごとに 1 回を目安に経過観察を行うこととしています。経過観察により変更になる場合については、再評価を行い、必要に応じて第二次スクリーニングを行いますが、現状は今回ご説明した南ケ丘地区のみとなっています。
会長	経過観察により今回の対象地以外も対象となることが考えられるということであれば、パブリックコメントによる周知は、南ケ丘地区以外の住民の方への理解の土台となると思うので、わかりやすい表現を使用していただくことを考えていただきたいです。
事務局	検討します。
会長	その他ご意見ありますでしょうか。それでは、意見も出つくしたかと思いますので、議題 3 について事務局より資料説明をお願いします。
事務局	・議題 3 について資料を用いて説明 なお、本委員会にて皆様からご意見をいただき、それらを踏まえた内容でパブリックコメントを実施する予定であります。パブリックコメントで提出された意見に対して、事後評価(案)に大きな変更が必要となった場合には、再度委員会に諮りたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。
委員	事業が遅れたという旨のご説明があったのですが、事後評価書の書きぶりではわかりづらいため、ご説明をお願いします。
事務局	コロナ禍により、地権者交渉に時間を要し、事業が遅れてしまったものです。
委員	地権者の方は何人いるのか、事後評価書に記載することはできないでしょうか。
事務局	公開情報ではないため、記載はできません。
委員	今回の事業で、残土の処理はどのように行ったのか教えてほしいです。
事務局	今回の説明内容には関係ないが参考にお答えすると、市が他で行っている区画

発　言　者	内容（要旨）
	整理事業地等で、残土を必要な箇所に渡すなど調整を行いました。
委員	事後評価書について、目標の 2、3 である「土地区画整理事業により低未利用地を整備し、公共用地率を増加させる」、「緑地率を 0%（R2）から 20%（R5）に増加させる。」がどのような因果関係があるかわかりにくいと思います。 市民が知りたいのは、林地を造成した部分に緑地が戻るのか、ということだと思うが、どのような計画がされているのか教えてほしいです。
事務局	資料 6 ページの完成予想図で、オレンジで示されている箇所が道路、青で示されている箇所が調整池、緑で示されている箇所が公園・緑地で、公共用地になっています。 緑地率については、調整池・公園・緑地に加えて、これから作られていく宅地の方でも、日進市が定める地区計画という形で緑地を確保していく予定です。 現時点では工事中ということで目標の達成は難しい見込みです。
委員	事後評価書にある通り、令和 8 年度末の目標率は 20%ということでいいですか。
事務局	その通りです。ただ、土地区画整理事業地内で、もともと林地であった箇所を分母にしているが、工事の遅れにより緑地の確保が難しく、令和 8 年度末現在の見込みは 17%になっています。
委員	期間を延長したことによる総事業費の変化はあるでしょうか。期間を延長したことや、資材の高騰、働き方改革による人件費の増加の部分が知りたいです。
事務局	組合事業費としては、当初のものから変更はありません。 また、社会情勢が変化したことで事業にかかる金額も高くなっていますが、保留地の地価も上昇しているため、事業として成立がするようにそれらのバランスをとりながら行っています。
委員	事業費に変更があったとしても、交付金の金額に変更はないですか。
事務局	変更はありません。
会長	事後評価書の最終実績値が 0%になっていることについて、仕方がないということでよいですか。
事務局	設定した目標の性質上、徐々に上がっていくものではなく、土地を活用できるようになったタイミングで一気に上昇する数値であるので、仕方がない部分ではあると考えています。
会長	事務局にて追記の検討をお願いしたいと思います。
事務局	承知いたしました。
会長	その他ご意見ありますでしょうか。 それでは、意見も出つくしたかと思いますので、事後評価（案）の修正及び修正の内容につきましては、先ほど議論のあった内容を踏まえ、私と事務局の調整に一任させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	（異議なし）
会長	また、パブリックコメントでの対応につきましても、事務局に一任させていた

発　言　者	内容（要旨）
	だきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	（異議なし）
会長	今後の手続きにつきましては、事務局に適切な対応をお願いしたいと思います。委員の皆様におかれましては、円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。以上で、本日の議題は全て終了しました。
事務局	これをもちまして、日進市社会資本整備総合交付金評価委員会を閉会させていただきます。ありがとうございました。
	閉会（午前 11 時 5 分）